

町政の現状と課題

令和5年区長協議会定例会(4月)資料

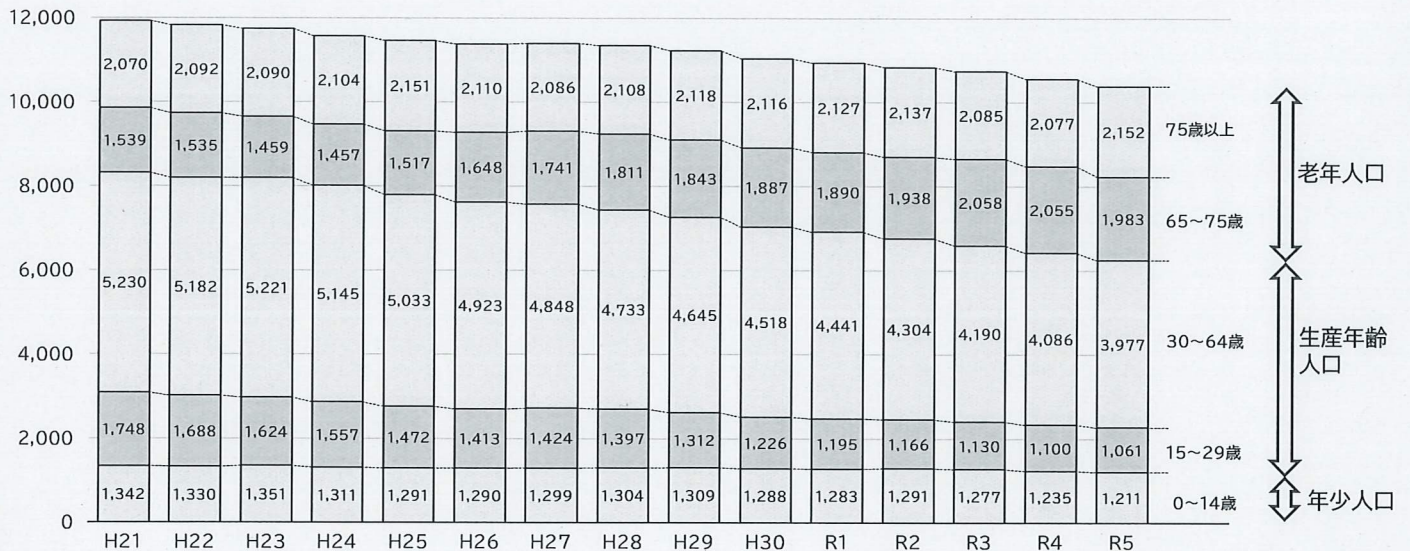


1.町の現状

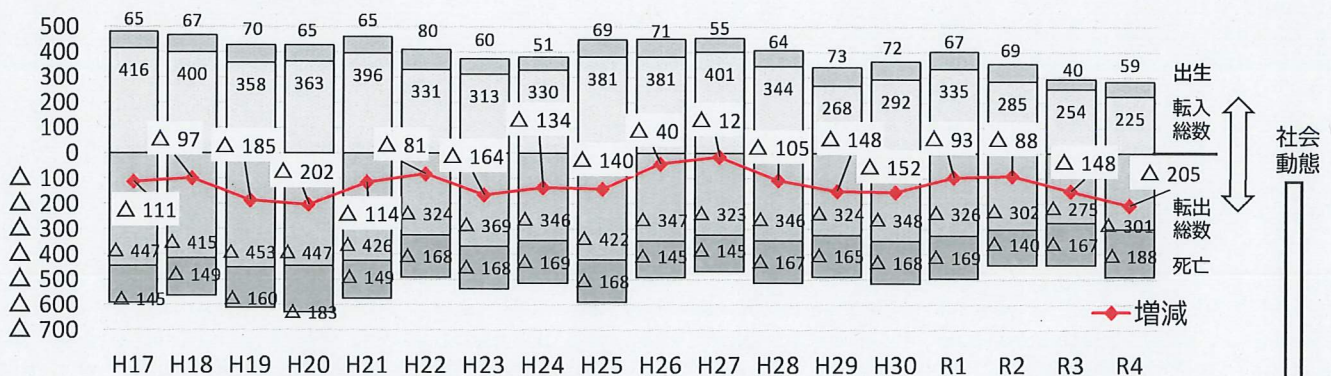
1-(1)人口・年齢階層別人口の推移 (各年度4月1日現在)

(単位:人)

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
前年度増減	△ 162	△ 102	△ 82	△ 171	△ 110	△ 80	14	△ 45	△ 126	△ 192	△ 99	△ 100	△ 96	△ 187	△ 169
合計	11,929	11,827	11,745	11,574	11,464	11,384	11,398	11,353	11,227	11,035	10,936	10,836	10,740	10,553	10,384

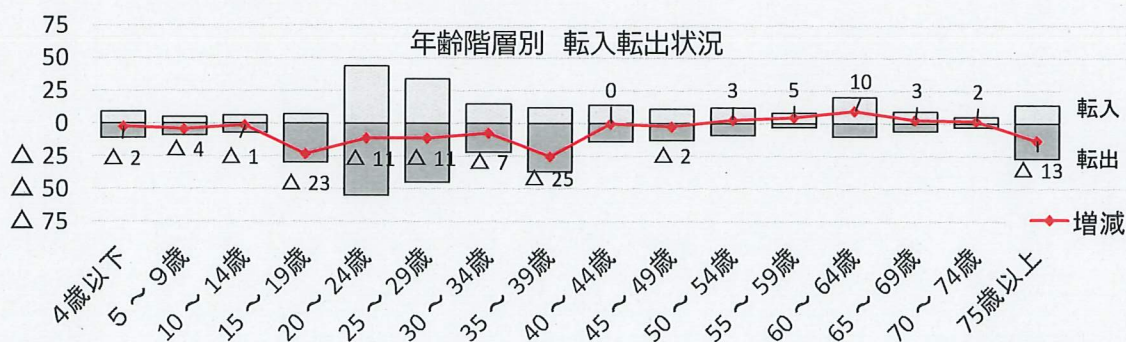


1-(2)人口動態(暦年)



1-(3)年齢階層別の社会動態(令和4年)

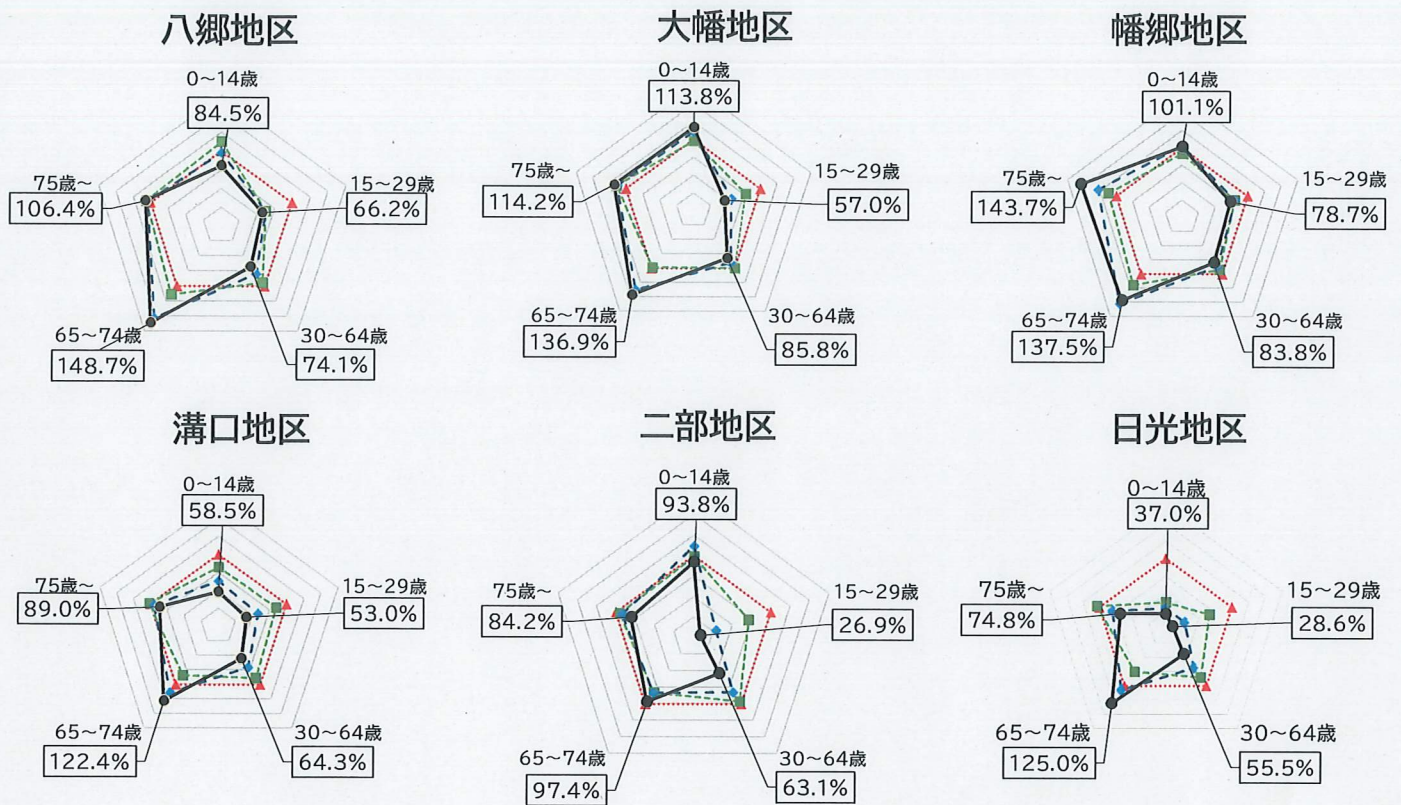
(鳥取県の推計人口:R4)



(鳥取県の推計人口:R4)

1-(4)地域別・年齢階層別人口構成の推移

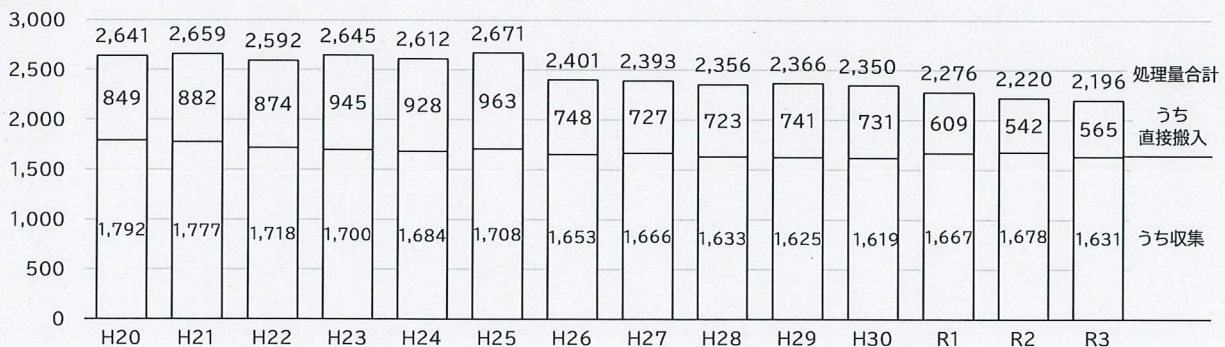
※平成20年度を100としたときの令和5年度の増減割合(各年度4月1日現在)



2.ごみ処理の状況

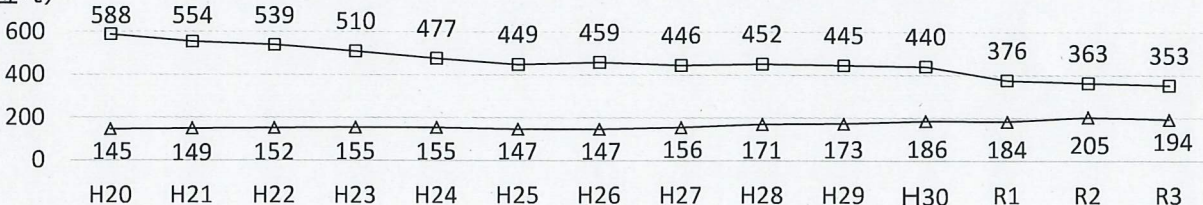
2-(1) 可燃ごみ処理量の推移

(単位:t)



2-(2) 不燃ごみ・資源ごみの処理量の推移

(単位:t)

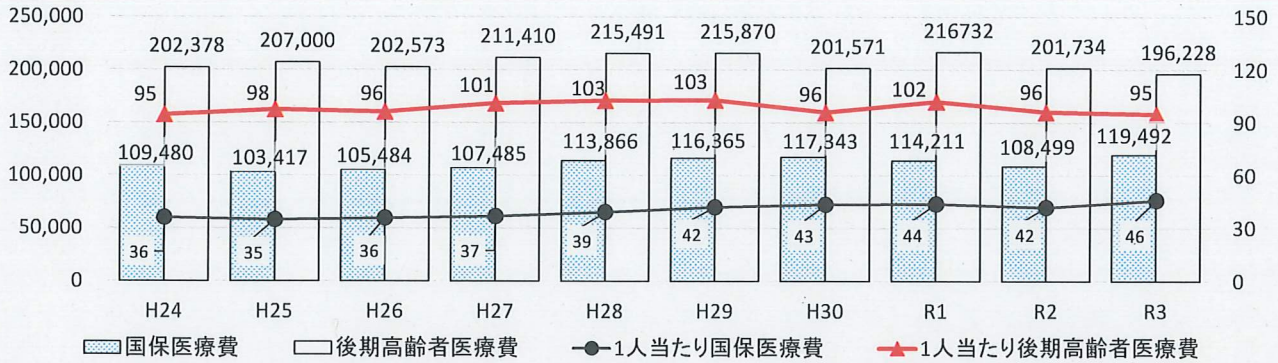


▲ 不燃ごみ □ 資源ごみ

3.医療費の状況

国民健康保険医療費・後期高齢者医療費の推移

(単位:万円)



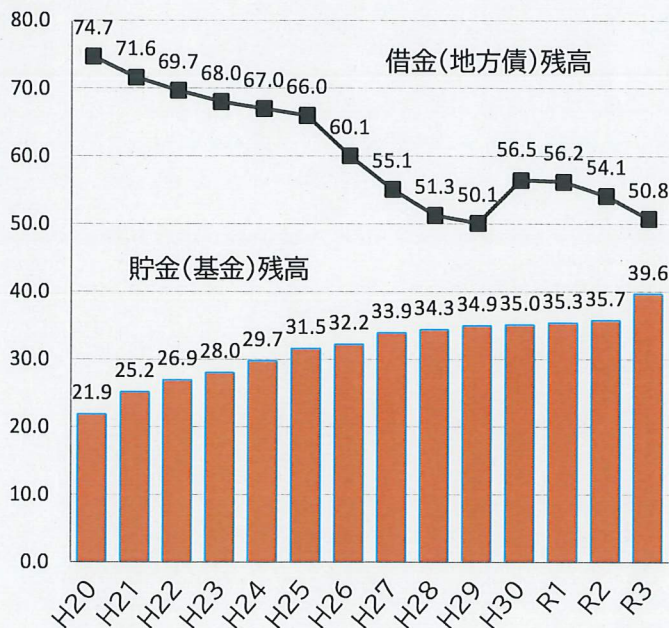
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
国民健康保	医療費	109,480	103,417	105,484	107,485	113,866	116,365	117,343	114,211	108,499	119,492
	加入者数	3,033	2,971	2,951	2,919	2,903	2,784	2,701	2,607	2,592	2,608
	1人当たり医療費	36	35	36	37	39	42	43	44	42	46
後期高齢者医療	医療費	202,378	207,000	202,573	211,410	215,491	215,870	201,571	216,732	201,734	196,228
	加入者数	2,136	2,123	2,104	2,092	2,100	2,102	2,100	2,122	2,097	2,072
	1人当たり医療費	95	98	96	101	103	103	96	102	96	95

4.行財政の状況

4-(1)

一人あたりの貯蓄と借金

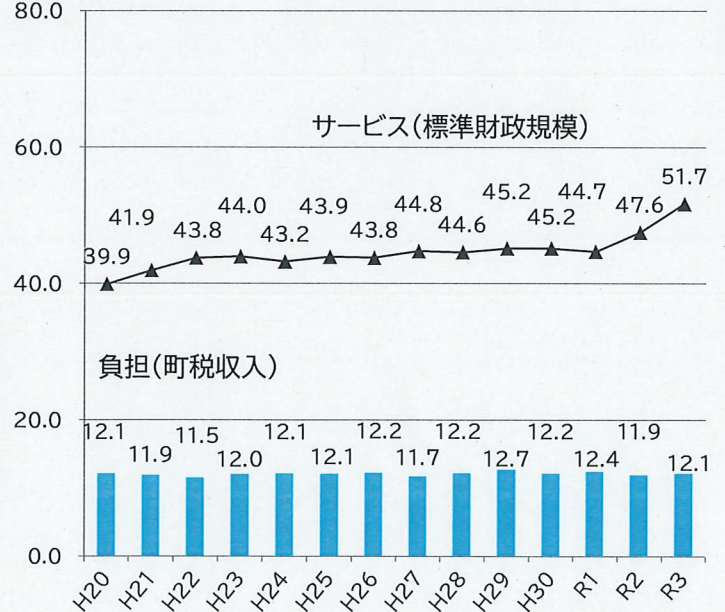
(単位:万円)



4-(2)

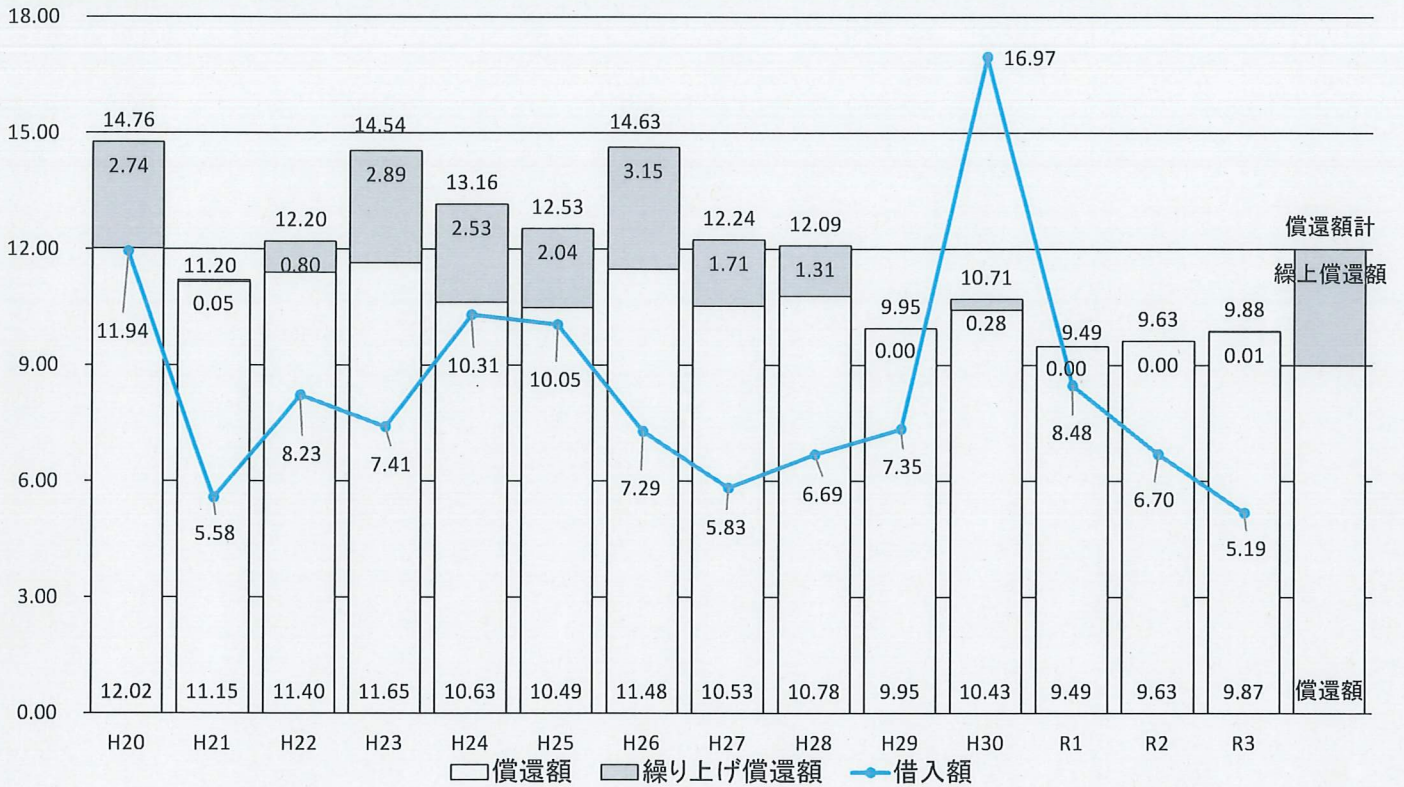
一人あたりの負担とサービス

(単位:万円)



4-(3)借入金と償還金の推移

(単位:億円)

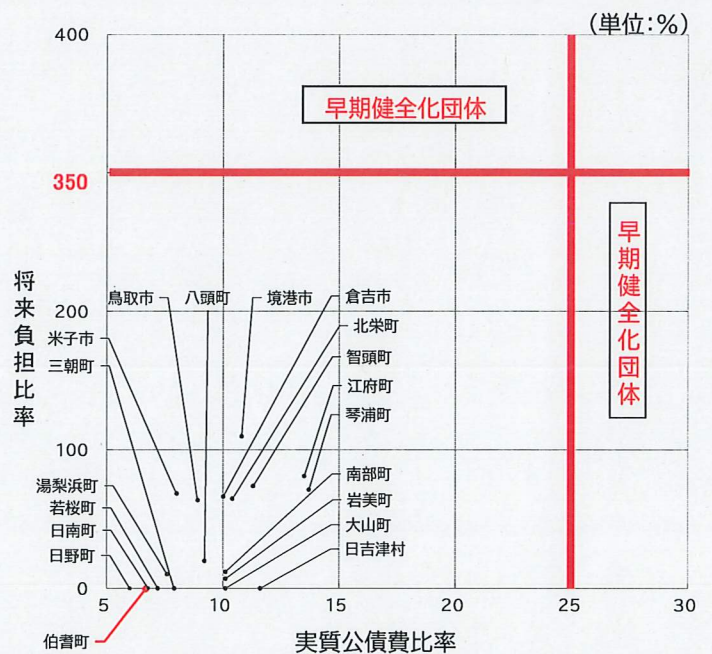


4-(4)財政の健全性

右のグラフは、県内市町村の「実質公債費比率」と「将来負担比率」の状況を表したものです。

財政の健全化が進むとグラフの左下へ、悪化状態になると右上に位置します。

県内における本町の実質公債費比率、将来負担比率は、ともに上位に位置しており、いずれも県内市町村の平均を上回る結果となっています。

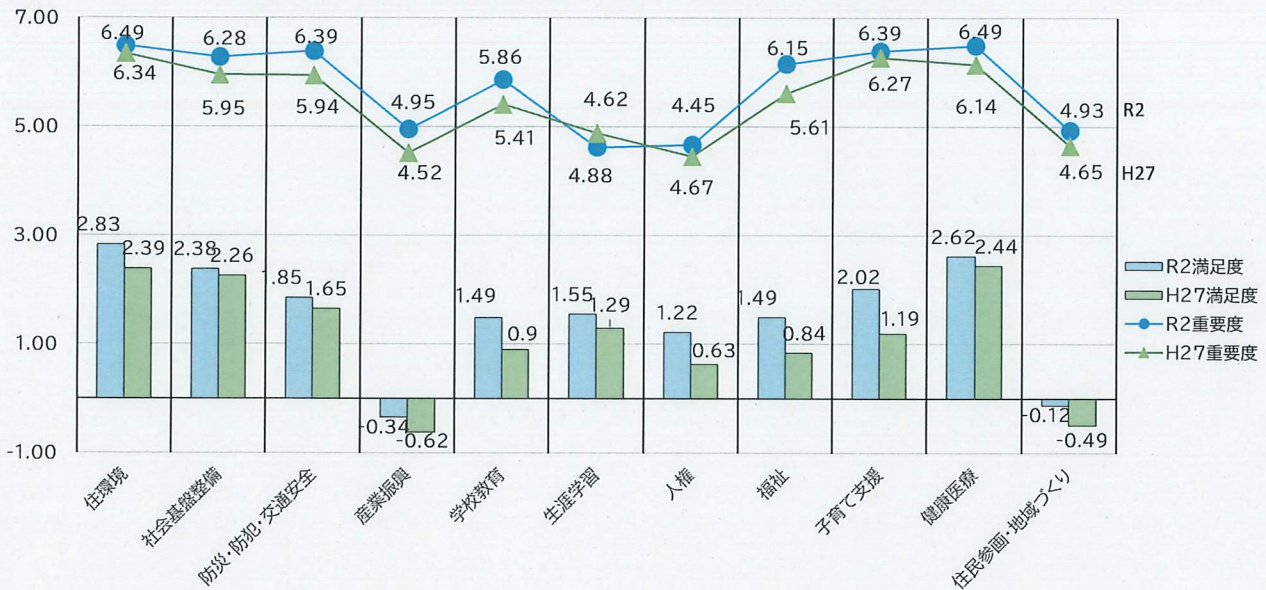


比率区分	説明	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	早期健全化基準
実質公債費比率	町の借金の返済額(公債費)やこれに準じる額の大きさを示す指標で、標準的な一般財源に占める割合[3ヶ年平均]	15.8%	14.6%	13.2%	11.9%	10.8%	9.8%	9.0%	8.0%	8.4%	8.3%	7.7%	6.7%	25.0%
将来負担比率	一般会計の借金や将来支払っていく可能性のある負担額の残高程度を示す指標で、標準的な一般財源に占める後年度の負債・負担額の割合	60.2%	51.5%	38.4%	21.5%	0.7%	-	-	-	-	-	-	-	350.0%

※将来負担比率の「-」は、基金などで地方債などの将来的な負担をカバーできるレベルにあることを示しています。

5. まちづくりアンケート結果(R2調査)

5-(1) 分野ごとの満足度と取り組みの重要度



【満足度】 満足している：10、やや満足：5、どちらとも：0、やや不満：-5、不満：-10 とした平均点

【重要度】 重要である：10、やや重要：5、どちらとも：0、あまり重要でない：-5、重要でない：-10 とした平均点

5-(2) まちの取り組みに対する満足度

順位	満足度が高い項目	点数	順位	満足度が低い項目	点数
1位	上下水道の安定供給	5.85	46位	特産品開発・新規事業への支援	△0.58
2位	自然環境や景観の保全	3.81	47位	企業誘致活動、既存企業に対する支援による雇用の場の創出	△1.05
3位	ごみの減量化やリサイクルの推進	3.59	48位	空家対策の推進	△1.38
4位	健康対策事業の推進	3.51	49位	農林業の担い手・後継者の育成支援	△1.39
5位	消防施設の整備	3.09	50位	農地の荒廃防止	△1.82

【満足度】 満足している：10、やや満足：5、どちらとも：0、やや不満：△5、不満：△10 とした平均点

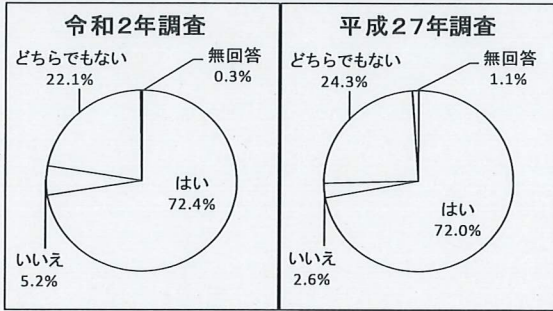
5-(3) まちの取り組みに対する重要度

順位	重要度が高い項目	点数	順位	重要度が低い項目	点数
1位	上下水道の安定供給	7.85	46位	地域の歴史・芸術・文化の継承	4.06
2位	安全な生活道路の整備	7.26	47位	農業と観光の連携	3.98
	地域公共交通の提供(デマンドバス・外出支援サービス)	7.26	48位	集落など自主的活動の支援と地域リーダーの育成	3.92
3位	自然環境や景観の保全	7.15	49位	電子申請・電子納付の整備	3.77
4位	治山治水施設整備(かけ崩れ防止)	7.10	50位	観光客受入れ体制の整備	3.27

【重要度】 重要である：10、やや重要：5、どちらとも：0、あまり重要でない：△5、重要でない：△10 とした平均点

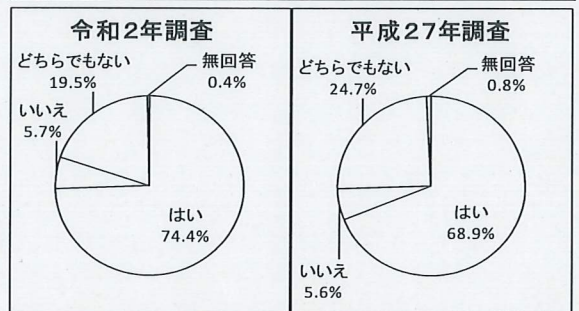
5-(4)
伯耆町に愛着はありますか(好きですか)

令和2年調査		平成27年調査	
はい	72.4	はい	72.0
いいえ	5.2	いいえ	2.6
どちらでもない	22.1	どちらでもない	24.3
無回答	0.3	無回答	1.1



5-(5)
伯耆町は住みやすいまちだと感じますか

令和2年調査		平成27年調査	
はい	74.4	はい	68.9
いいえ	5.7	いいえ	5.6
どちらでもない	19.5	どちらでもない	24.7
無回答	0.4	無回答	0.8

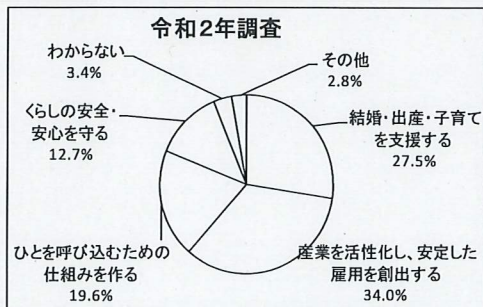


伯耆町は、自然に恵まれた町で、多くの住民の方が町に愛着を感じ、住みよい町であると思われていることがアンケートから明らかになりました。

特に、「住みやすいまち」と感じている人の割合は、前回調査と比べ5.5ポイント上昇しました。

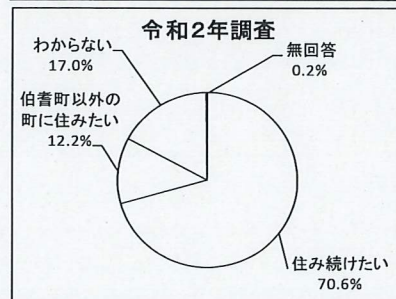
5-(6)
人口減少抑制と地域の活性化のために重視すべきことは何だと思えますか。

項目	令和2年調査
結婚・出産・子育てを支援する	27.5
産業を活性化し、安定した雇用を創出する	34.0
ひとを呼び込むための仕組みを作る	19.6
くらしの安全・安心を守る	12.7
わからない	3.4
その他	2.8



5-(7)
将来も伯耆町に住みたいとおもいますか。

令和2年調査	
住み続けたい	70.6
伯耆町以外のまちに住みたい	12.2
わからない	17.0
無回答	0.2



6.第3次伯耆町総合計画

■計画期間 令和3年度から令和7年度(5年間)
(第2次総合計画(H28~R2)を継承する後期的な計画として策定。)

■まちの将来像 森と光が織りなすうるおいのまち
~住む人も訪れる人にも魅力的なまちづくりを目指します~

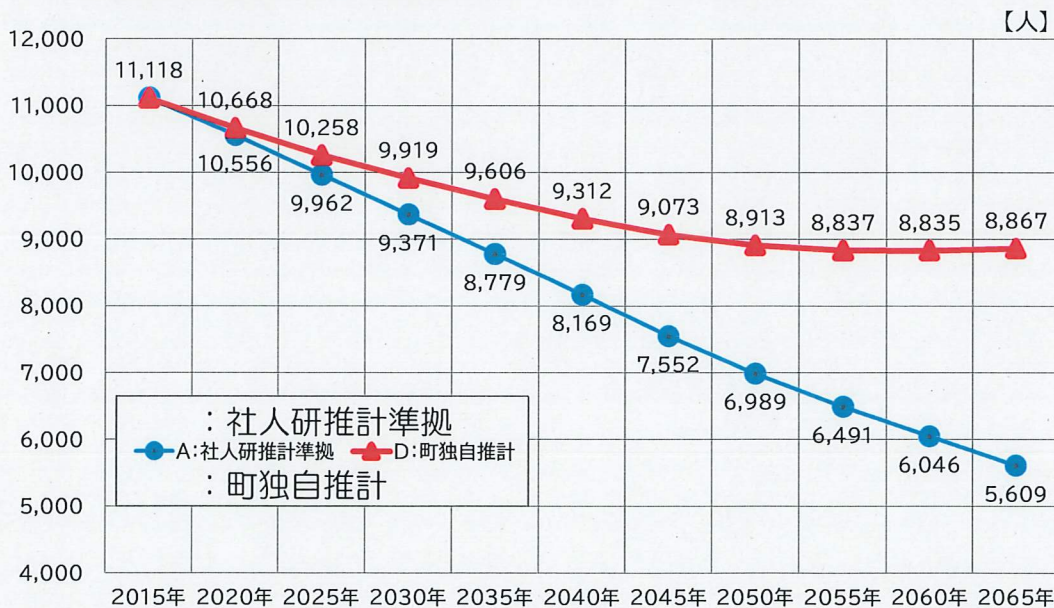
■目標人口 10,258人(2025年)

	国勢調査人口		第2次総合計画目標人口 R2年(2020年)	第3次総合計画目標人口 R7年(2025年)
	H22年(2010年)	H27年(2015年)		
総人口	11,621人	11,118人	10,668人	10,258人
15歳未満	1,332人	1,276人	1,299人	1,307人
65歳未満	6,525人	5,805人	5,186人	4,832人
65歳以上	3,764人	4,037人	4,183人	4,119人

【参考】住民基本台帳人口

	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1
総人口	10,863人	10,740人	10,553人
15歳未満	1,291人	1,277人	1,235人
65歳未満	5,470人	5,320人	5,186人
65歳以上	4,075人	4,143人	4,132人

6-(1)伯耆町将来人口推計(シミュレーション)



■社人研の推計(※) = 過去の人口増減の実績を基に推計
■町の推計 = 直近5年間の人口増減の平均を基に、今後、出生や転入が増え、転出が減ることを予想して推計

(※)社人研:国立社会保障・人口問題研究所の略称。厚生労働省に設置された国立の政策研究機関。社会保障と人口問題の政策研究を行う。

6-(2)第3次総合計画施策の構成

○まちづくりの基本方針

○まちの将来像 森と光が織りなすうるおいのまち

1.住みよさを感じるまち

2..地域産業を育むまち

3..健やかで心豊かな人を育むまち

4.健康で安心して暮らせるまち

5.住民とともに創る持続可能なまち

○重点施策

○省・再生エネルギーと循環型社会の推進
○持続可能で強靱な質の高いインフラの整備
○持続可能な地域交通の確保
○情報通信ネットワークとIoTの利活用
○安全で安心して暮らせるまちづくりの推進

○持続可能な農業生産体制の確立
○和牛ブランド化の推進など豊かな食の魅力づくり
○農畜産物の生産、担い手農家への支援
○広域連携による観光振興と商工業の振興
○企業誘致における雇用の拡大と地域活性化

○社会の一員として自立し生きていく児童生徒の育成
○まちぐるみで取り組む教育の推進
○学び輝き続けるための環境づくり
○スポーツや運動を通じての心と体の健康づくり
○安心して子どもを産み育てられる環境の整備

○地域包括ケアシステムの推進
○安心して生活できる環境づくり
○「我が事」「丸ごと」の地域づくり
○健康寿命の延伸

○将来を見据えた行政課題への対応
○住民参画の推進
○まちづくり・地域活動の機能強化
○効果的で効率的な行政運営
○移住・定住につながる交流人口・関係人口の拡大

6-(3)第3次総合計画の**新規主要施策等**

■新規主要施策

①情報通信ネットワークとIoT利活用

Society5.0、5G活用に向けた検討をスタート

②安全、安心して暮らせるまちづくりの推進

防災広場の整備、災害時の情報通信手段の検討（集落有線放送）

③企業誘致における雇用の拡大と地域活性化

企業誘致を推進し、新たな大山山麓の観光ポイントに育成

④安心して子どもを産み育てられる環境の整備

子育て支援の更なる充実を図るため、安全安心の室内遊び場を整備

⑤将来を見据えた行政課題への対応

庁内プロジェクトを活用した行政課題への対応と人材育成

地方創生の取り組み、SDGs（※）達成に向けた取り組みの推進、土地利用基本構想を総合計画に一体化

（※）SDGs：Sustainable Development Goalsの略で、2015年9月の国連サミットで2030年までの長期的な開発の指針として採択された「持続可能な開発目標」であり、先進国を含む国際社会共通の目標。

6-(4)第3次総合計画 主な取組事業①

【環境保全】

- ◆ごみの減量化・リサイクル化の推進
- ◆ペット飼育者のモラル向上にむけた啓発
- ◆広域可燃ごみ処理施設整備事業
- ◆森林保全の推進

【省エネルギー】

- ◆太陽光発電システム等設置補助
- ◆公共施設の節電
- ◆低燃費自動車導入の検討

【道路網】

- ◆国道181号根雨原バイパス工事
- ◆町道溝口中央線改良工事他3件
- ◆米子IC～蒜山IC4車線化

【上下水道】

- ◆老朽管、老朽施設改良
- ◆個別合併処理浄化槽の整備促進

【地域情報化】

- ◆オンライン行政手続きの利用向上
- ◆個人番号制度に対応した情報連携の実施
- ◆地域コミュニティでの活用を想定した新たなネットワークの検討

【消防・防災】

- ◆消火栓・防火水槽の整備
- ◆住宅の耐震化の促進
- ◆防災広場整備事業
- ◆消火栓の整備
- ◆林ヶ原砂防工事他等

【防犯・交通安全】

- ◆LED街灯整備事業
- ◆カーブミラー等交通安全施設の整備
- ◆運転免許証自主返納者への支援
- ◆高齢者見守りネットワーク連絡会等との連携

【公共交通】

- ◆伯耆町型バス事業

【農業・畜産】

- ◆みんなでやらいや農業支援事業
- ◆有害鳥獣被害対策事業
- ◆和牛ブランド化の支援

【商工・観光】

- ◆本気で頑張る産業支援事業
- ◆広域観光の推進

6-(4)第3次総合計画 主な取組事業②

【教育】

- ◆少人数学級の推進
- ◆学校運営協議会の設置、運営
- ◆ICT有効活用に向けた教職員への支援充実
- ◆体育館・武道館等の照明LED化
- ◆海洋センタープール設備改修
- ◆溝口公民館改修
- ◆鬼の館長寿命化改修
- ◆写真美術館エレベーター改修

【子育て】

- ◆乳児家庭保育支援の拡充
- ◆学校給食費補助事業の拡充

【介護・高齢者福祉】

- ◆地域包括ケアシステムの推進
- ◆介護・福祉・生活支援サービスの充実
- ◆認知症ケア対策の推進
- ◆介護予防の推進
- ◆地域における交流活動の充実

【医療保険】

- ◆健診事業

【地域福祉】

- ◆ゆうあいパル修繕
- ◆溝口福祉センター改修
- ◆岸本保健福祉センター改修

【まちづくり】

- ◆集落支援員の配置
- ◆協働のまちづくり支援交付金事業

【集落活動】

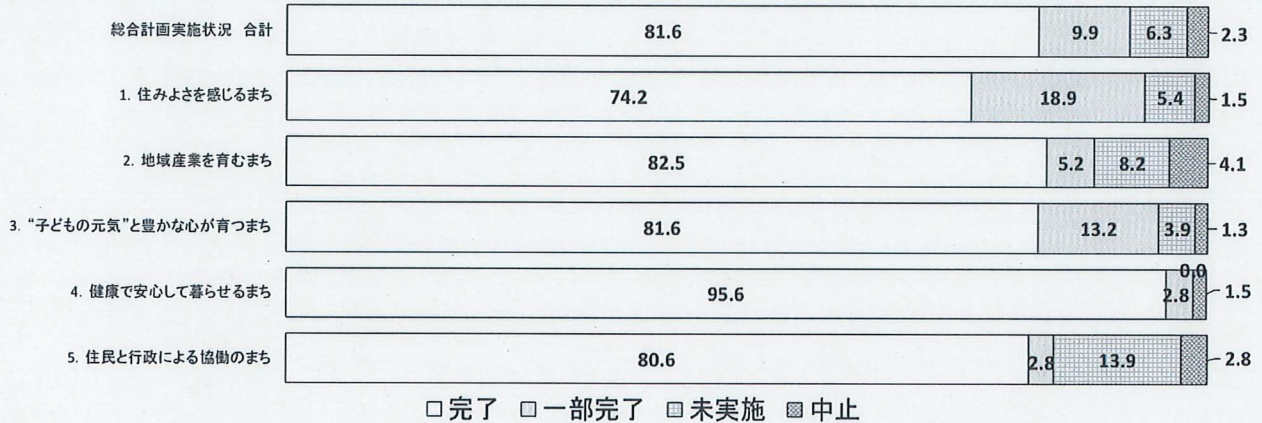
- ◆集落有施設改修等への支援
- ◆空き家等対策事業

【交流・定住】

- ◆関係人口拡大に向けたワーケーション等の取り組み支援

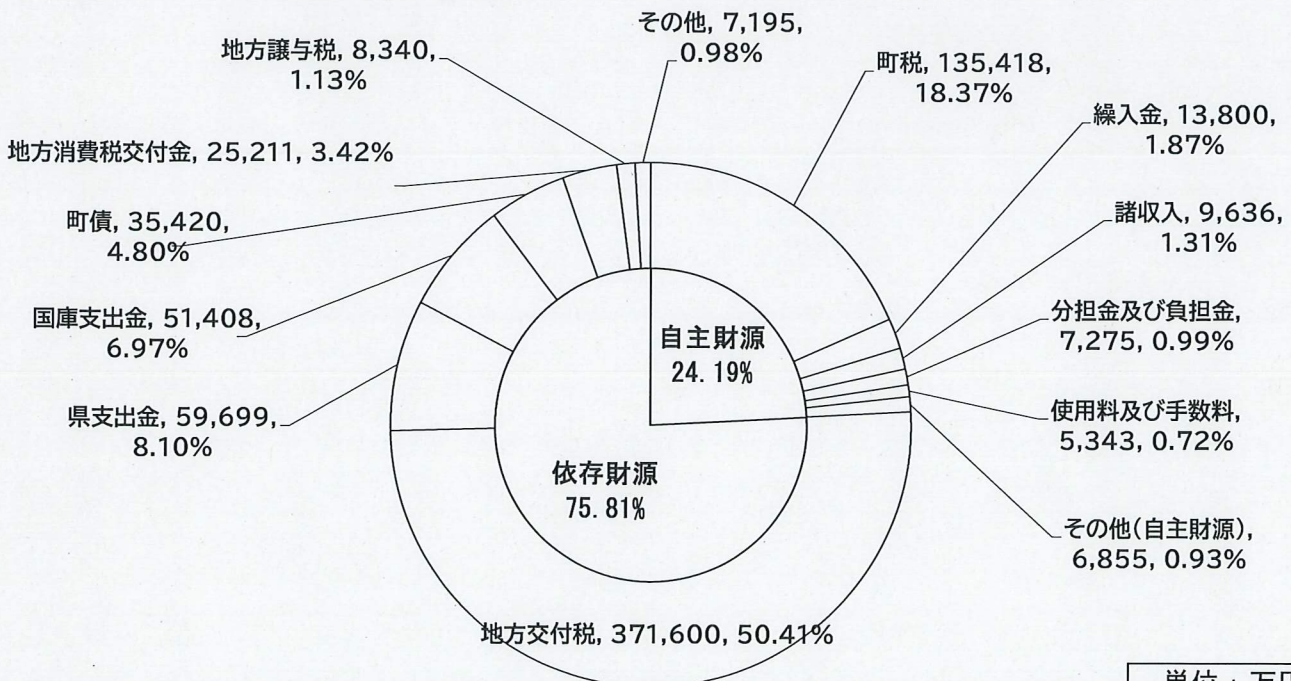
6-(5)第2次総合計画(H28~R2) 事業実施状況

基本方針	実施事業項目	R 2年度実施状況 件数								R 2年度実施割合 (%)				コロナの影響を受けた事業	
		完了	一部完了 (うちコロナの影響を受けた事業)		未実施 (うちコロナの影響を受けた事業)		中止 (うちコロナの影響を受けた事業)		完了	一部完了	未実施	中止	件数	割合 (%)	
総合計画実施状況 合計	445	363	44	(17)	28	(18)	10	(1)	81.6	9.9	6.3	2.3	36	8.1	
1. 住みよさを感じるまち	132	98	25	(2)	7	(1)	2	(0)	74.2	18.9	5.4	1.5	3	0.7	
2. 地域産業を育むまち	97	80	5	(4)	8	(6)	4	(0)	82.5	5.2	8.2	4.1	10	2.2	
3. “子どもの元気”と豊かな心が育つまち	76	62	10	(7)	3	(3)	1	(0)	81.6	13.2	3.9	1.3	10	2.2	
4. 健康で安心して暮らせるまち	68	65	2	(2)	0	(0)	1	(0)	95.6	2.8	0.0	1.5	2	0.4	
5. 住民と行政による協働のまち	72	58	2	(2)	10	(8)	2	(1)	80.6	2.8	13.9	2.8	11	2.5	



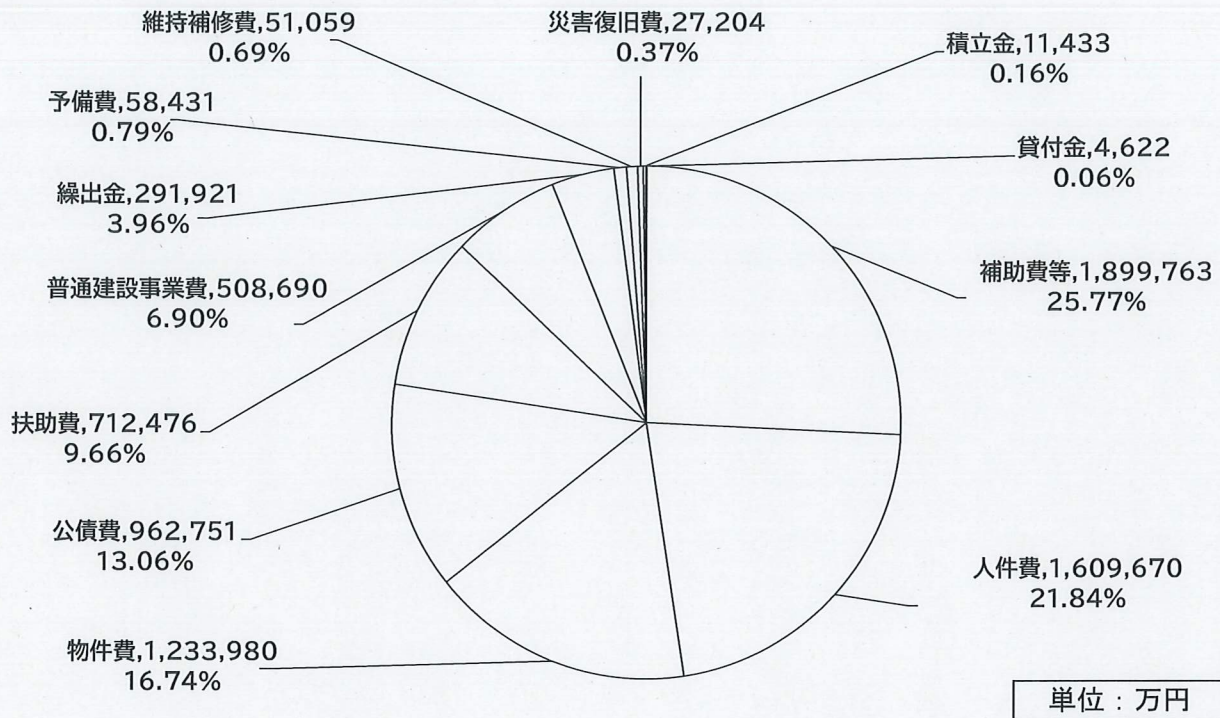
7-(1)令和5年度 一般会計当初予算(歳入)

■歳入予算 73億7,200万円



7-(2)令和5年度 一般会計当初予算(歳出)

■歳出予算 73億7,200万円



7-(3)令和5年度の主要事業①

1. 住みよさを感じるまち

- ・出産、子育て応援交付金支給事業
妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実と経済的支援
- ・(新)溝口まちなか再生事業
空き家を解体し、除雪時の雪除け場や緊急車両駐車場などに利用するまちなか広場として整備
- ・道路除雪車両維持事業
除雪車両の適切な維持管理及び除雪車両の新規購入

2. 地域産業を育むまち

- ・農業経営収入保険料等緊急支援事業
農業経営収入保険および農作物共済の農家負担分を補助することにより物価高騰により圧迫されている農業経営の安定を図る。
- ・大滝放牧場管理事業
木材破砕機とダンプトラックを導入して対比のすきこみによる牧草地改良を実施することで、循環型の畜産振興と農家の経営安定を図る。
- ・(新)柘水フィールドステーション長寿命化事業
施設寿命化のための修繕工事にあわせて避難所として機能強化も行き、施設の有効的な活用を図る。

7-(3)令和5年度の主要事業②

3. 健やかで心豊かな人を育むまち

・海洋センター管理費

プール水循環ろ過機やボイラーなどの設備更新等施設改修工事を実施

・少人数学級実施事業

鳥取県が定める小中学校の学級編成基準に基づき、少人数学級を実施し、きめ細やかな学習指導体制を整備

・学校ICT環境整備事業

ICT支援員の配置などにより、コンピューターを活用した授業を推進し、学校におけるICT環境の整備

4. 健康で安心して暮らせるまち

・検診事業

病気の早期発見・早期治療を目的として実施。集団検診においてパック検診の導入や大腸がん検診の無料化を実施

・認知症対策事業

簡易スクリーニング検査による検診や、精密検査に係る費用助成を実施し、認知症や軽度認知症の早期発見・早期対応を図る。

・高齢者支援事業

住宅改良の女性、独居高齢者などの実態調査や見守りを行い、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう在宅生活の支援を図る。

5. 住民とともに作る持続可能なまち

・(新)本庁舎太陽光設備設置事業

公共施設の脱炭素化に取り組むため、本庁舎東側車庫の屋根に太陽光発電施設を設置。